

Challenges for the Future !

重介護ゼロ社会を実現する 革新的サイバニックシステム

2016.08.04有識者会議用



内閣府 ImPACTプログラム
プログラム・マネージャー
山海 嘉之

当該ImPACTプログラムの目標は、
技術的観点からは「重介護ゼロ社会を実現する革新的サイバニックシステム」
を研究開発することであり、
プログラム全体としては、我が国が直面する「重介護問題」を解決し
「重介護ゼロ社会」の実現に向けた「Social Innovation」を達成すること
である。

これは、先進諸国をリードする新しい概念「Society 5.0」(内閣府・有識者議員
主導で提示)を達成することと合致する。

1) あるべき姿の未来「重介護ゼロ社会」に立ち、その未来から現在を見通して
、解決すべき課題を明確化し、これらを解決することで、上記目標達成に挑戦
する。 **バックキャスト手法で推進する**

2) 革新的サイバニックシステムの研究開発

(サイバニックインタフェース/デバイス/システム)

3) 産業変革・社会変革に繋がる好循環のイノベーションスパイラルを推進す
るCEJ (Cybernetics Excellence Japan: 新産業創出連携体)の設立

【取り組みの内容】

この状況を解決する方法が
社会には未だ無い

現状とその延長の限界

少子超高齢社会が直面する大きな社会課題

医療と非医療が混在したこの領域が
イノベーション開拓領域

人・社会における
情動的インタラクションと
物理的インタラクション
の融合複合技術がコア技術

現状の延長線に
快適な未来は無い！

2055's



寝たきり・要介護者



どのように
解決するのか

待った無しの課題！
スピードアップが必須！